

平成 17 年度当初予算 施策別概要

334 利用者本位の福祉サービスの確保

(主担当部局：健康福祉部)

- 33401 福祉施設サービスの適正な確保 (健康福祉部)
- 33402 福祉サービス利用援助の充実 (健康福祉部)
- 33403 福祉分野の人材確保・養成 (健康福祉部)

< 施策の目的 >

- (対象) 福祉サービスを必要とする人が
- (意図) 必要とするサービスを受けている

< 施策の数値目標 >

目 標 項 目		H 1 5 年 度	H 1 6 年 度	H 1 7 年 度	H 1 8 年 度
福祉サービスに対する県民満足度 (%)	目標値		7 1 . 6	7 3 . 8	7 6 . 0
	実績 (見込み) 値	6 9 . 4			

過去 1 年間に福祉サービスを受けたことがある人についてのサービスに対する満足度
(県民意識基礎調査：平成 17 年 2 月集計の予定です。)

< 平成 17 年度に残っている課題 >

- 法令等で定められた福祉サービスの適正な提供を確保するため、効果的な監査を実施する必要があります。
- 福祉サービスが措置制度から契約制度へと移行が進むなか、痴呆性高齢者や知的障害者など自己決定能力の低下した人への支援や苦情解決制度の充実が強く求められています。
- サービス水準を向上させるための評価制度の導入、福祉サービス従事者の資質向上等の必要性が高まっています。

< 平成 17 年度の施策の取組方向 >

- 社会福祉法人及び福祉サービス事業者に対して効果的な指導監査等の実施に努めます。
- 特に問題のある社会福祉法人等に対しては、重点的に監査・指導を行います。
- 福祉サービス利用者の権利を擁護するため、必要とするサービスを確実に利用できるような支援をするとともに迅速な苦情解決のための体制整備を進めます。
- 福祉サービスに対する評価制度の導入を進めるとともに、福祉分野の人材確保と従事者の資質向上、処遇改善のため、各種研修の実施や退職共済制度等の整備を進めます。

< 主な事業 >

- 社会福祉法人等指導監査費【基本事業名：33401 福祉施設サービスの適正な確保】
- 当初予算額： 7, 296 千円 7, 436 千円
- 事業概要：社会福祉法人等に対する指導監査、介護保険及び支援費サービス事業者にたいする実地指導等を実施します。

地域福祉権利擁護事業費補助金【基本事業名：33402 福祉サービス利用援助の充実】

当初予算額： 73,237千円 78,941千円

事業概要：判断能力の不十分な痴呆性高齢者、知的障害者等が地域で適正に福祉サービスが受けられる体制整備を推進するため、県社会福祉協議会に対し地域福祉権利擁護センターの運営のための助成を行います。

社会福祉施設職員研修事業【基本事業名：33403 福祉分野の人材確保・養成】

当初予算額： 27,147千円 27,039千円

事業概要：専門的知識を要求される社会福祉施設職員の資質向上を図るため、計画的、効果的な研修事業を行う経費を助成します。